

No. 4	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	1	平 野 武 志	
<p>1. ふるさと納税に関わる考えについて</p> <p>鈴木町政になり「ふるさと納税」に力を入れ、成果を上げている現状です。反面、平成20年5月にスタートした当制度には、納税の観点や理念、地域格差（公平性）など様々な賛否の意見があることも事実であり、制度改革を含め、国の今後の動向について注視していくところであります。</p> <p>現状としては、当町のような小規模自治体にとっては頑張りに対して比例する財源であり町内事業者の活性化を含め、引き続き積極的に取り組むことを期待し、下記の考えを伺います。</p> <p>(1) 木古内町民が、他の自治体に対して行っている「ふるさと納税」の実績をお知らせください ※税控除額</p> <p>(2) 町職員に対し、「ふるさと納税」制度の考え方について、どのような教示を行っているのか</p> <p>(3) 町の減収等を考慮し、「ふるさと納税」をためらっている町民に対する産品や特典の提供について</p>			町 長
<p>2. 木古内町同窓会支援事業の策定について</p> <p>表題のとおり、ふるさと（当町）での開催については、関係人口の創出・経済効果、さらには郷土愛を再認識していただく絶好の機会であり、多くのメリットがあります。</p> <p>近年多くの自治体でも制度を策定していますので、当町オリジナルの支援も含め制度を設けるべきだと思いますが、町長の考えを伺います。</p>			町 長